



四條北側
大芝居
顔見世
狂言番附

矢野龍溪

翁山佐川勝治郎

三番豊 嵐馬太郎
嵐巻之助

立役女形惣 左附御目見仕

賀賀 越前

掛合腰襷

冊數十宣

本庄の掛合腰襷は、中道の門をくぐり、中道の末の南に、
は、中道の末の南に、は、中道の末の南に、

第一 浅草花柳に遊書の吳見
第二 大手に侍伏に遠眼の決死
第三 上撰に重盛に遠離の嬉入
第四 新芝居に方丈に仕立の糸合
第五 三島に社説に浪士の立役
第六 浪津に州令に船番の君衆
第七 木辻に花街に陰術の偽計
第八 政多に茶店に贅城の仇討
第九 長町に旗本に恩恵の妙策
第十 伏水に候室に番附のお父
第十一 伊賀に上陣に柳屋の国入
第十二 やくち